

令和2年度第2回帯広厚生病院地域医療支援病院運営委員会議事録

開催日時 令和2年10月29日(木) 18:30～19:10
開催場所 当院3階 Koseihall A
出席者 別紙資料のとおり

1. 報告事項

(1) 令和2年度実績について

- ①紹介・逆紹介状況 ②高額機器利用状況 ③連携窓口利用状況
- ④救急車受け入れ状況 ⑤地域連携パス状況 ⑥転院状況
- ⑦研修会・メディアセンター使用状況 ⑧連携医療機関登録状況

委員より

- ・今年度、救急受入件数が少ないのはなぜか？
→とちかち広域消防自体の出動件数が例年より2割減であったことが影響している
と考える。これに伴い、当院の受入件数も減少している。
→報道でも救急患者が全体的に減少していると聞いている。
- ・高額医療機器の稼働について、厚生病院は、忙しいのでどのくらい範囲や症例で使用すればよいのか？
→範囲や症例を決めて検査を受けているわけではないので、積極的に使用してほしい。
- ・ストレッチャーで通院しているような透析患者の入院必要性がでてきた時の受入先をどのように相談したらよいか
→急ぐような患者については、Dr.toDr.で紹介してほしいが、患者の受入については、当院循環器内科医と詳細を詰めていただきたい。
- ・介護車両の稼働について、今年度で1件しか稼働がないが、今後どのような使用を考えているか？
→当院での運行規定は設けているが、基本は介護タクシーでの転院を家族に依頼していることもあるため、規定に合致した場合がない。また、専用の運転手もいないこともあり積極的に使用できていないが、ニーズに合わせて活用していきたい。

(2) コロナ禍における当院の体制

- ・各診療科初診取り扱いについて

委員より

- ・紹介状がなくても受けてくれる診療科や紹介状を持たせて直接厚生病院に行かせても受けてくれる受診科が現在あるようだが、できれば地域医療連携室経由の方が良いか？
→その通りで予約診療という形をとっていただいたほうが患者にとって待ち時間

が少ない等メリットが多いので、お願いしたい。

- ・地域支援病院と高次医療を担う専門病院とは役割を異に思うが、貴院は、3次医療も担う一方で、地域医療支援病院としての任もあるので、地域医療支援病院として役割を果たすようお願いしたい。

→了解した。

- ・町内会連合会で新しい町内会長に“コロナ”の研修会を行った。あくまで、町内会長の役割は、病院と町内の人を繋ぐ役割であることを伝えている。我々住民が健康であるのは、医療関係者の皆さんのおかげである。

2. 協議事項

特になし